



2020年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 花王株式会社
 コード番号 4452 URL www.kao.com/jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 澤田 道隆
 問合せ先責任者 (役職名) 会計財務部門 管理部長 (氏名) 牧野 秀生 TEL 03-3660-7111
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	1,005,260	△9.4	120,062	△20.5	119,148	△20.3	87,352	△16.9	85,941	△17.0	75,695	△18.9
2019年12月期第3四半期	1,109,330	1.0	150,972	6.2	149,437	5.3	105,071	4.4	103,579	4.2	93,302	△4.1

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2020年12月期第3四半期	178	70	178	67
2019年12月期第3四半期	213	99	213	94

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率		1株当たり親会社 所有者帰属持分	
	百万円		百万円		百万円		%		円	銭
2020年12月期第3四半期	1,604,678		882,101		867,789		54.1		1,804	36
2019年12月期	1,653,919		871,421		857,695		51.9		1,783	46

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年12月期	—	65.00	—	65.00	130.00	—
2020年12月期	—	70.00	—	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	70.00	140.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,430,000	△4.8	190,000	△10.3	189,000	△10.3	134,000	△9.6	278	62

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注2) 2020年12月期より一部の取引において、売上高の認識方法を総額から純額に変更しています。前期においても同様の方法による連結業績予想の売上高増減率は、△2.6%となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：有
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、四半期決算短信【添付資料】12ページの「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご参照ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	482,000,000株	2019年12月期	482,000,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	1,061,171株	2019年12月期	1,083,466株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	480,925,176株	2019年12月期3Q	484,038,764株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】4ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する概要	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書	7
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	8
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(7) 継続企業の前提に関する注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する概要

注：一部の取引において、売上高の認識方法を総額から純額に変更しています。また、以下、()付きの数字はマイナス表示であり、「実質」とは、上記の売上高の認識方法の変更と為替変動の影響を除く増減率を表示しています。

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	営業利益率 (%)	税引前 四半期 利益 (億円)	四半期 利益 (億円)	親会社の 所有者に 帰属する 四半期利益 (億円)	基本的 1株当たり 四半期利益 (円)
2020年12月期 第3四半期累計期間	10,053	1,201	11.9	1,191	874	859	178.70
2019年12月期 第3四半期累計期間	11,093	1,510	13.6	1,494	1,051	1,036	213.99
増減率	(9.4)% 実質(6.5)%	(20.5)%	—	(20.3)%	(16.9)%	(17.0)%	(16.5)%

新型コロナウイルス感染症は全世界に蔓延し、人々の暮らしや企業活動に大きな影響をもたらしています。花王グループは、全社の力を結集し、世界の人々の生活と安全に貢献できるよう様々な製品・サービスや情報の提供に努めています。

2020年1月から9月において、当社グループの主要市場である日本の化粧品市場は、小売店の販売実績や消費者購入調査データによると、インバウンド需要の大幅な減少や外出自粛、さらには昨年10月に実施された消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の影響を受け、前年を大きく下回りました。一方、トイレタリー（化粧品を除くコンシューマープロダクツ）市場は、駆け込み需要の影響がありましたが、衛生関連製品の大幅な需要拡大により伸長しました。トイレタリー主要商品の消費者購入単価は、前年同期に対して4ポイント上昇しました。

このような中、**売上高**は、前年同期に対して9.4%減の1兆53億円（実質6.5%減）となりました。**営業利益**は1,201億円（対前年同期309億円減）となり、**税引前四半期利益**は1,191億円（対前年同期303億円減）となりました。**四半期利益**は874億円（対前年同期177億円減）となりました。

当第3四半期の海外連結子会社等の財務諸表項目（収益及び費用）の主な為替の換算レートは、次のとおりです。

	第1四半期 1-3月	第2四半期 4-6月	第3四半期 7-9月
米ドル	108.95円[110.09円]	107.54円[109.99円]	106.17円[107.32円]
ユーロ	120.18円[125.10円]	118.41円[123.58円]	124.05円[119.39円]
中国元	15.61円[16.31円]	15.18円[16.13円]	15.34円[15.31円]

注：[]内は前年同期の換算レート

〔セグメント別の概況〕

セグメントの業績

	売上高				営業利益				増減 (億円)
	第3四半期累計期間		増減率		第3四半期累計期間		増減 (億円)		
	2019年 12月期 (億円)	2020年 12月期 (億円)	(%)	実質 (%)	2019年12月期 (億円)	2020年12月期 (億円)		利益率 (%)	
化粧品事業	2,143	1,606	(25.0)	(24.6)	252	11.7	(72)	(4.5)	(323)
スキンケア・ヘアケア事業	2,578	2,330	(9.6)	0.8	382	14.8	412	17.7	30
ヒューマンヘルスケア事業	1,873	1,706	(8.9)	(7.7)	119	6.4	87	5.1	(33)
ファブリック&ホームケア事業	2,641	2,705	2.4	2.7	514	19.5	566	20.9	52
コンシューマープロダクツ事業	9,234	8,348	(9.6)	(6.4)	1,267	13.7	993	11.9	(274)
ケミカル事業	2,166	1,993	(8.0)	(6.6)	234	10.8	207	10.4	(28)
小計	11,401	10,341	(9.3)	(6.5)	1,501	—	1,200	—	(302)
セグメント間消去又は調整	(307)	(289)	—	—	8	—	1	—	(7)
合計	11,093	10,053	(9.4)	(6.5)	1,510	13.6	1,201	11.9	(309)

【化粧品事業】

売上高は、前年同期に対し25.0%減の1,606億円（実質24.6%減）となりました。

化粧品事業は、インバウンド需要が大幅に減少すると共に、世界中で外出規制等が行われた影響で売り上げは大きく減少しました。特にマスク着用が常態化したことで、メイク品の売り上げが減少しました。

日本ではインバウンド需要の減少に加え、4月に緊急事態宣言が発出され、外出自粛や小売店の臨時休業が行われた影響を受けました。また、7月には感染症が再び拡大し、市場の回復が遅れています。欧州では、店舗閉鎖の影響を受けましたが、回復の兆しが出ています。一方、アジアでは、花王中国はEコマースへの取り組み等を強化しており、「フリープラス」、「キュレル」の売り上げが順調に推移しました。

営業利益は、72億円の損失（対前年同期323億円減）となりました。

【スキンケア・ヘアケア事業】

売上高は、一部の取引において認識方法を総額から純額に変更したこと等で、前年同期に対し9.6%減の2,330億円（実質0.8%増）となりました。

スキンケア製品では、「ビオレ」のハンドソープ、手指消毒液等の衛生関連製品は、日本で感染症拡大による需要増に対応した供給体制を整えたこともあり、売り上げを伸ばしました。

ヘアケア製品では、欧米のヘアサロン向け事業は取引先の店舗閉鎖等により、売り上げは前年同期を下回りましたが、緩やかに回復に向かっています。

営業利益は、412億円（対前年同期30億円増）となりました。

【ヒューマンヘルスケア事業】

売上高は、前年同期に対して8.9%減の1,706億円（実質7.7%減）となりました。

生理用品「ロリエ」は、日本で高付加価値品が貢献し堅調に推移しました。アジアでは、花王中国が順調に推移しました。

ベビー用紙おむつ「メリーズ」は、インドネシアでは順調に推移しましたが、日本、花王中国それぞれの売り上げは前年同期に比べ減少しました。

パーソナルヘルス製品の売り上げは、競争環境が厳しく前年同期を若干下回りました。

営業利益は、87億円（対前年同期33億円減）となりました。

【ファブリック&ホームケア事業】

売上高は、前年同期に対して2.4%増の2,705億円（実質2.7%増）となりました。

日本では、ファブリック&ホームケア製品全般で、昨年10月に実施された消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の影響を大きく受けましたが、ホームケア製品を中心とした衛生関連製品の需要が拡大し、売り上げは伸長しました。アジアでも、衛生関連製品の売り上げが伸びました。また業務用製品では、手指消毒液の増産体制を大幅に強化し、飲食店等の外食産業や宿泊施設、医療機関、介護施設等、衛生管理が特に必要な現場に供給しました。

営業利益は、566億円（対前年同期52億円増）となりました。

ケミカル事業

売上高は、前年同期に対して8.0%減の1,993億円（実質6.6%減）となりました。

油脂製品では、需要減の動きがある中でも、殺菌や洗浄用途の油脂誘導体製品は堅調に推移しました。機能材料製品では、自動車関連分野等で需要減の影響を受けて、売り上げは減少しました。スペシャルティケミカルズ製品では、トナー・トナーバインダーが市況低迷の影響を受けました。

営業利益は、207億円（対前年同期28億円減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

市場は緩やかに回復に向かっていますが、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しは立っておらず、今後も不透明な経営環境が続くことが予想されます。

このような状況の中、あらゆる施策を徹底して実行し、公表数値の達成を目指していきます。従いまして、2020年7月29日に公表した連結業績予想は変更していません。

連結業績予想に用いた主な為替の換算レートは、107円/米ドル、122円/ユーロ、15円/中国元です。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2020年9月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	289,681	295,059	5,378
営業債権及びその他の債権	208,839	172,613	(36,226)
棚卸資産	199,672	212,505	12,833
その他の金融資産	13,788	7,318	(6,470)
未収法人所得税	2,440	7,632	5,192
その他の流動資産	22,606	17,353	(5,253)
流動資産合計	737,026	712,480	(24,546)
非流動資産			
有形固定資産	436,831	430,000	(6,831)
使用権資産	164,822	148,292	(16,530)
のれん	179,707	177,908	(1,799)
無形資産	47,770	47,855	85
持分法で会計処理されている投資	8,287	8,210	(77)
その他の金融資産	26,104	24,842	(1,262)
繰延税金資産	47,876	49,455	1,579
その他の非流動資産	5,496	5,636	140
非流動資産合計	916,893	892,198	(24,695)
資産合計	1,653,919	1,604,678	(49,241)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2020年9月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	222,314	208,235	(14,079)
社債及び借入金	25,505	30,468	4,963
リース負債	19,653	19,220	(433)
その他の金融負債	6,766	2,482	(4,284)
未払法人所得税等	36,208	22,692	(13,516)
引当金	2,054	1,024	(1,030)
契約負債等	20,616	23,404	2,788
その他の流動負債	99,411	90,260	(9,151)
流動負債合計	432,527	397,785	(34,742)
非流動負債			
社債及び借入金	101,636	97,040	(4,596)
リース負債	141,438	126,018	(15,420)
その他の金融負債	7,527	7,723	196
退職給付に係る負債	80,579	75,718	(4,861)
引当金	10,122	10,050	(72)
繰延税金負債	3,747	3,470	(277)
その他の非流動負債	4,922	4,773	(149)
非流動負債合計	349,971	324,792	(25,179)
負債合計	782,498	722,577	(59,921)
資本			
資本金	85,424	85,424	—
資本剰余金	108,715	108,814	99
自己株式	(4,309)	(3,926)	383
その他の資本の構成要素	(32,974)	(44,730)	(11,756)
利益剰余金	700,839	722,207	21,368
親会社の所有者に帰属する持分合計	857,695	867,789	10,094
非支配持分	13,726	14,312	586
資本合計	871,421	882,101	10,680
負債及び資本合計	1,653,919	1,604,678	(49,241)

(2) 要約四半期連結損益計算書

	注記	前第3四半期	当第3四半期	増減
		連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	
		百万円	百万円	百万円
売上高	1	1,109,330	1,005,260	(104,070)
売上原価		(629,775)	(578,743)	51,032
売上総利益		479,555	426,517	(53,038)
販売費及び一般管理費	2	(329,841)	(307,672)	22,169
その他の営業収益		11,373	11,870	497
その他の営業費用		(10,115)	(10,653)	(538)
営業利益	1	150,972	120,062	(30,910)
金融収益		1,424	1,317	(107)
金融費用		(4,773)	(4,330)	443
持分法による投資利益		1,814	2,099	285
税引前四半期利益		149,437	119,148	(30,289)
法人所得税		(44,366)	(31,796)	12,570
四半期利益		105,071	87,352	(17,719)
四半期利益の帰属				
親会社の所有者		103,579	85,941	(17,638)
非支配持分		1,492	1,411	(81)
四半期利益		105,071	87,352	(17,719)
1株当たり四半期利益				
基本的1株当たり四半期利益 (円)		213.99	178.70	
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)		213.94	178.67	

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	増減
	百万円	百万円	百万円
四半期利益	105,071	87,352	(17,719)
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産の純変動	(120)	(190)	(70)
確定給付負債(資産)の純額の再測定	(2)	—	2
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	(148)	(138)	10
純損益に振り替えられることのない項目合計	(270)	(328)	(58)
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額	(11,432)	(11,246)	186
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	(67)	(83)	(16)
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	(11,499)	(11,329)	170
税引後その他の包括利益	(11,769)	(11,657)	112
四半期包括利益	93,302	75,695	(17,607)
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者	92,122	74,839	(17,283)
非支配持分	1,180	856	(324)
四半期包括利益	93,302	75,695	(17,607)

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定される金融 資産の純変動
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2019年1月1日残高	85,424	108,245	(11,282)	546	(37,032)	(1)	6,458
会計方針の変更による 影響額(注)	-	-	-	-	-	-	-
会計方針の変更を反映した 期首残高	85,424	108,245	(11,282)	546	(37,032)	(1)	6,458
四半期利益	-	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	(11,186)	(2)	(267)
四半期包括利益	-	-	-	-	(11,186)	(2)	(267)
自己株式の処分	-	(108)	56,982	(85)	-	-	-
自己株式の取得	-	-	(50,027)	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	253	-	-	-	-	-
配当金	-	-	-	-	-	-	-
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-	(57)
所有者との取引等合計	-	145	6,955	(85)	-	-	(57)
2019年9月30日残高	85,424	108,390	(4,327)	461	(48,218)	(3)	6,134

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	確定給付負債 (資産)の純 額の再測定	合計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2019年1月1日残高	-	(30,029)	670,002	822,360	13,149	835,509
会計方針の変更による 影響額(注)	-	-	740	740	-	740
会計方針の変更を反映した 期首残高	-	(30,029)	670,742	823,100	13,149	836,249
四半期利益	-	-	103,579	103,579	1,492	105,071
その他の包括利益	(2)	(11,457)	-	(11,457)	(312)	(11,769)
四半期包括利益	(2)	(11,457)	103,579	92,122	1,180	93,302
自己株式の処分	-	(85)	(56,788)	1	-	1
自己株式の取得	-	-	-	(50,027)	-	(50,027)
株式に基づく報酬取引	-	-	-	253	-	253
配当金	-	-	(60,459)	(60,459)	(1,229)	(61,688)
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	2	(55)	55	-	-	-
所有者との取引等合計	2	(140)	(117,192)	(110,232)	(1,229)	(111,461)
2019年9月30日残高	-	(41,626)	657,129	804,990	13,100	818,090

(注) IFRS第16号「リース」の適用に伴う影響額であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定される金融 資産の純変動
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2020年1月1日残高	85,424	108,715	(4,309)	448	(39,630)	—	6,208
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	(10,774)	0	(328)
四半期包括利益	—	—	—	—	(10,774)	0	(328)
自己株式の処分	—	(98)	402	(137)	—	—	—
自己株式の取得	—	—	(19)	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	245	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—	—
子会社に対する所有者持分 の変動	—	(48)	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	(3)	—	—	(514)
所有者との取引等合計	—	99	383	(140)	—	—	(514)
2020年9月30日残高	85,424	108,814	(3,926)	308	(50,404)	0	5,366

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	確定給付負債 (資産)の純 額の再測定	合計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2020年1月1日残高	—	(32,974)	700,839	857,695	13,726	871,421
四半期利益	—	—	85,941	85,941	1,411	87,352
その他の包括利益	—	(11,102)	—	(11,102)	(555)	(11,657)
四半期包括利益	—	(11,102)	85,941	74,839	856	75,695
自己株式の処分	—	(137)	(165)	2	—	2
自己株式の取得	—	—	—	(19)	—	(19)
株式に基づく報酬取引	—	—	—	245	—	245
配当金	—	—	(64,925)	(64,925)	(1,269)	(66,194)
子会社に対する所有者持分 の変動	—	—	—	(48)	999	951
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	(517)	517	—	—	—
所有者との取引等合計	—	(654)	(64,573)	(64,745)	(270)	(65,015)
2020年9月30日残高	—	(44,730)	722,207	867,789	14,312	882,101

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	149,437	119,148
減価償却費及び償却費	64,625	64,144
受取利息及び受取配当金	(1,321)	(1,208)
支払利息	2,227	1,985
持分法による投資損益(益)	(1,814)	(2,099)
有形固定資産及び無形資産除売却損益(益)	2,463	2,225
営業債権及びその他の債権の増減額(増加)	24,609	32,436
棚卸資産の増減額(増加)	(9,666)	(15,096)
営業債務及びその他の債務の増減額(減少)	(849)	(7,784)
退職給付に係る負債の増減額(減少)	(4,711)	(4,644)
その他	(11,676)	(2,152)
小計	213,324	186,955
利息の受取額	1,223	1,202
配当金の受取額	2,068	2,032
利息の支払額	(2,114)	(2,066)
法人所得税等の支払額	(53,255)	(52,016)
営業活動によるキャッシュ・フロー	161,246	136,107
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	(15,713)	(9,001)
定期預金の払戻による収入	21,036	14,414
有形固定資産の取得による支出	(59,949)	(47,632)
無形資産の取得による支出	(5,638)	(7,402)
その他	(1,400)	597
投資活動によるキャッシュ・フロー	(61,664)	(49,024)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(減少)	(16)	(41)
長期借入による収入	43,140	1,080
長期借入金の返済による支出	(40,044)	(37)
社債の発行による収入	—	24,939
社債の償還による支出	(12)	(24,942)
リース負債の返済による支出	(15,149)	(15,598)
自己株式の取得による支出	(50,027)	(21)
支払配当金	(59,963)	(64,415)
非支配持分への支払配当金	(1,225)	(1,220)
その他	63	1,148
財務活動によるキャッシュ・フロー	(123,233)	(79,107)
現金及び現金同等物の増減額(減少)	(23,651)	7,976
現金及び現金同等物の期首残高	265,978	289,681
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	(3,152)	(2,598)
現金及び現金同等物の四半期末残高	239,175	295,059

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の修正「Covid-19に関連した賃料減免」の早期適用)

当社グループは、当第3四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」の修正「Covid-19に関連した賃料減免」(2020年5月公表)を早期適用しております。

借手のリースにおいて、新型コロナウイルス感染症の直接の結果として生じる賃料減免のうち所定の要件を満たすものについて、実務上の便法を適用し、リースの条件変更として取り扱わず、変動リース料として処理しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の要約四半期連結損益計算書において、当該変動リース料を「販売費及び一般管理費」に含めておりますが、その影響は軽微であります。

1. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

各報告セグメントの主要な製品は、以下のとおりであります。

報告セグメント		主要製品	
コンシューマー プロダクツ事業	化粧品事業	化粧品	カウンセリング化粧品、セルフ化粧品
	スキンケア・ヘアケア事業	スキンケア製品	化粧石けん、洗顔料、全身洗浄料
		ヘアケア製品	シャンプー、コンディショナー、ヘアスタイリング剤、ヘアカラー、メンズプロダクツ
	ヒューマンヘルスケア事業	サニタリー製品	生理用品、紙おむつ
		パーソナルヘルス製品	入浴剤、歯みがき、歯ブラシ、温熱用品
		ビバレッジ製品	飲料
	ファブリック&ホームケア事業	ファブリックケア製品	衣料用洗剤、洗濯仕上げ剤
ホームケア製品		台所用洗剤、住居用洗剤、掃除用紙製品、業務用製品	
ケミカル事業	油脂製品	高級アルコール、油脂アミン、脂肪酸、グリセリン、業務用食用油脂	
	機能材料製品	界面活性剤、プラスチック用添加剤、コンクリート用混和剤、道路用薬剤	
	スペシャルティケミカルズ製品	トナー、トナーバインダー、水性インクジェット用顔料インク、香料	

(2) 報告セグメントの売上高及び業績

前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

	報告セグメント							調整額 (注1)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	コンシューマープロダクツ事業					ケミカル 事業	合計		
	化粧品 事業	スキンケア・ ヘアケア 事業	ヒューマン ヘルスケア 事業	ファブリック &ホームケア 事業	小計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上高									
外部売上高	214,268	257,814	187,299	264,059	923,440	185,890	1,109,330	—	1,109,330
セグメント間の内部 売上高及び振替高 (注2)	—	—	—	—	—	30,750	30,750	(30,750)	—
売上高合計	<u>214,268</u>	<u>257,814</u>	<u>187,299</u>	<u>264,059</u>	<u>923,440</u>	<u>216,640</u>	<u>1,140,080</u>	<u>(30,750)</u>	<u>1,109,330</u>
営業利益(又は損失)	<u>25,162</u>	<u>38,167</u>	<u>11,942</u>	<u>51,436</u>	<u>126,707</u>	<u>23,425</u>	<u>150,132</u>	<u>840</u>	<u>150,972</u>
金融収益									1,424
金融費用									(4,733)
持分法による投資利益									1,814
税引前四半期利益									<u>149,437</u>

(注1) 営業利益(又は損失)の調整額840百万円には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等の消去のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(注2) セグメント間の内部売上高及び振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいて算出しております。

当第3四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年9月30日）

	報告セグメント							調整額 (注1)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	コンシューマープロダクツ事業					ケミカル 事業	合計		
	化粧品 事業	スキンケア・ ヘアケア 事業 (注3)	ヒューマン ヘルスケア 事業	ファブリック &ホームケア 事業	小計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上高									
外部売上高	160,615	233,043	170,620	270,504	834,782	170,478	1,005,260	—	1,005,260
セグメント間の内部 売上高及び振替高 (注2)	—	—	—	—	—	28,857	28,857	(28,857)	—
売上高合計	160,615	233,043	170,620	270,504	834,782	199,335	1,034,117	(28,857)	1,005,260
営業利益（又は損失）	(7,160)	41,204	8,659	56,596	99,299	20,654	119,953	109	120,062
金融収益									1,317
金融費用									(4,330)
持分法による投資利益									2,099
税引前四半期利益									119,148

(注1) 営業利益（又は損失）の調整額109百万円には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等の消去のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(注2) セグメント間の内部売上高及び振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいて算出しております。

(注3) 一部の取引において、売上高の認識方法を総額から純額に変更しております。

2. 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費の内訳は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
	百万円	百万円
広告宣伝費	56,442	51,643
販売促進費	40,263	32,575
従業員給付費用	111,581	111,511
減価償却費	16,089	13,798
償却費	5,915	6,534
研究開発費	44,369	43,474
その他	55,182	48,137
合計	329,841	307,672

(7) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。